2017年４月１０日

報道関係者各位

「第８８回かながわ中央メーデー」開催のお知らせ

謹啓、陽春の候、貴組織におかれましてはますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また、日頃より私たち連合神奈川の活動に対し、ご支援ご協力をいただいていることに対しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび別紙の開催要綱のとおり「第８８回かながわ中央メーデー」（10,000名規模）を開催することとなりました。

つきましては、取材においでいただけるようお願い申し上げます。取材にあたりましては、当日、貴社の腕章等の着用および本部テントにて受付をしていただきますようお願いいたします。

お忙しいこととは存じますが、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬　具

≪問い合わせ先≫
連合神奈川　副事務局長　　阿部　嘉弘
ＴＥＬ　０４５（２１１）１１３３
ＦＡＸ　０４５（２０１）８８６６

第８８回かながわ中央メーデー実施要綱

２０１７．４．２９／横浜・臨港パーク

「クラシノソコアゲ」・底支え、格差是正の実現とともに、

長時間労働を撲滅し、ハッピーライフを実現しよう

第88回神奈川県中央メーデー実行委員会

日時・場所・開催団体

➲ 実施日時

２０１７年４月２９日（土・祝）１０：００～１２：３０（開場９：３０）

※雨天決行・荒天中止

➲ 会　　場

臨港パーク（横浜市西区みなとみらい１－１－１）

➲ 開催団体

主　　催	第88回神奈川県中央メーデー実行委員会
呼びかけ団体	連合神奈川／横浜地域連合
後援団体	神奈川県労福協／横浜労福協／川崎市／相模原市
協賛団体	神奈川県／横浜市／中央労金神奈川県本部／全労済神奈川／ワークピア横浜 労働福祉協会／いこいの村あしがら／労働文化センター／エル・ビー・エー 労働文化事業団／神奈川県生協連／かながわ勤労者ボランティアネットワーク

➲ 実行体制

実行委員会（メンバーは別項）で組織し、具体的な準備は運営委員会で進行する。

➲ 参 加 者

規模：１０，０００名（産別の自主参加登録方式）

➲ 集合場所

臨港パーク「芝の広場」を、４ブロックに分けて集合の目安とする。

◆ 会場内にはテントを張らないようにお願いします。

◆ 公園の樹木・芝など、施設を痛めないようにお願いします。

◆ 氷の廃棄場所を設置いたしますので、必ず、指定の場所に捨ててください。

◆ 所定の場所以外にゴミを捨てないようにお願いします。また、ゴミの分別にご協力ください。
①紙類 ②燃やすごみ（生ごみ等） ③缶・ビン ④ペットボトル ⑤プラスチック の５分別に分類。

◆ 喫煙場所を設置しますので、喫煙マナーを守るようにお願いします。

◆ 会場内でのビラ等の配布は、事前に実行委員会が確認したもの以外は禁止します。

◆ 小雨の場合は開催しますが、荒天の場合は中止となる場合があります。
雨天時の開催案内は、事務局（連合神奈川：０４５－２１１－１１３３）までお電話ください。
音声にてご案内させていただきます。

式典次第とイベント内容

お子さまプレゼント　９：３０～

お菓子（クッキー）のプレゼント　１，０００人（小学生以下対象、先着順）

連合 愛のカンパ　９：３０～

メーデー会場入口近辺にて、連合「愛のカンパ」へのカンパを行います。
多くの皆さまのご協力をお願いいたします。

アトラクション　１０：０５～

神奈川県立氷取沢高等学校・ジャズ部の生徒による演奏

記　念　式　典　１１：１０～１２：２０

開会（あいさつ）	林　克己	事務局長
議長団（登壇）あいさつ	中田　節樹	副実行委員長
	吉坂　義正	副実行委員長
主催者あいさつ	柏木　教一	実行委員長
来賓あいさつ		
神奈川県	黒岩　祐治	知事
横浜市	林　文子	市長
労働福祉団体代表	佐藤　豊秋	中央労金神奈川県本部本部長
友好政党関係		
来賓紹介		
スローガン（案）提案	永田千里子	女性委員会幹事
メーデー宣言（案）提案	京野　充	青年委員会副委員長
議長団（降壇）あいさつ	吉坂　義正	副実行委員長
団結ガンバロウ	柏木　教一	実行委員長
閉会（あいさつ）	林　克己	事務局長

催し物関係　９：３０～１２：２０

◇横浜地域連合･横浜労福協 … 横浜ビー･コルセアーズ、横浜Ｆ･マリノス、横浜ＦＣのＰＲ
◇ふれあいミニ動物園 … やぎ、うさぎ、ひよこ、モルモット他　１１種１００頭
◇大道芸 … ＴＯＧＡ（パントマイム・バルーンアート他）
◇水源列車 … 一般財団法人 横浜水道会館
◇模擬店（飲食・物販） … メーデー参加産別・団体の模擬店
◇福祉コーナー … 障害者作業所製品販売支援他
◇行政コーナー（神奈川県）… 神奈川なでしこブランド事業のご案内
〃　（横 浜 市）… 減災に関する普及啓発

タイムスケジュール

	ステージ関係	模擬店・アピールコーナー関係
7：00		模擬店準備　※搬入車輌（2ｸﾞﾙｰﾌﾟ制）
8：45		会場班／イベント班／総務班 集合・準備 警備（入口・場内・その他）配置
9：30	開場（参加者集合）	献血 ふれあい動物園 水源列車 模擬店開店 愛のカンパ
10：00	開　会	
：05	氷取沢高校ジャズ部	
：40		TOGA（大道芸）
11：00		①
：10	記念式典	
：50		②
12：20	閉　会	

✚ 献血にご協力お願いします ✚

⇨ 輸血用血液が不足しております。１人でも多くの方のご協力をお願いします。
目標は１００人です！！

⇨ 早い時間帯は混み合いますので、時間差にご協力ください。

⇨ 飲酒後の献血は出来ません。飲酒前のご協力をお願いします。

模擬店・各種ＰＲコーナー

電機連合	飲料販売（缶：ビール・酎ハイ・ハイボール・ソフトドリンク） 菓子販売（袋のおつまみ・スナック菓子） 障がい者支援ティッシュペーパーの販売
自動車総連	フランクフルト、豚カルビ串、生ビール ものづくり：モーター工作（４輪）
自動車総連 マスターワン	カーアクセサリー、オートパーツ販売 トヨタ・８６レーシングカー展示
自治労 県職員労組	熊本・東北地方産の果物で作られたジュース・地酒の販売
自治労 横浜交通労組	フランクフルト、ビール、清涼飲料水
神教協 高等学校教職員組合	高校生平和大使によるカレンダー販売、高校生１万人署名 20周年ミニ写真展、啓発活動など
基幹労連 ＩＨＩ労連横浜支部	焼きそば、フランクフルト、おつまみ詰合せ（袋詰めアラカルト） 飲料（缶ビール、缶チューハイ、ソフトドリンク）
基幹労連 JFEｽﾁｰﾙ京浜労組	もつ焼き
基幹労連 JFEｽﾁｰﾙ京浜労組OB会	ハム・ソーセージの販売
電力総連	福島県復興支援物産販売
フード連合	焼鳥、ビール、焼酎、ソフトドリンク、被災地の海苔の販売
全水道 横浜水道労組	本格麦焼酎の水割り
海員組合	缶ビール、缶チューハイ、ペットボトル飲料、枝豆、からあげ 焼そば、おにぎり、肉巻きドック、フランクフルト
全国ガス	防災対策に関するパネル展示 東日本復興支援販売（さんま醤油缶、さばみそ煮缶、日本酒） 熊本復興支援販売（日本酒）
連合神奈川青年委員会	缶ビール、缶チューハイ、おにぎり、唐揚げ 「STOP！長時間労働」チラシ入りティッシュの配布
横浜地域連合･横浜労福協	横浜ビー･コルセアーズ、横浜Ｆ･マリノス、横浜ＦＣの応援ＰＲ
神奈川県 産業労働局 労政福祉課	神奈川なでしこブランド事業のご案内（ﾎﾟｽﾀｰ掲出･ﾘｰﾌﾚｯﾄ配布） 販売：さくらん布ぞうり、太陽と潮風の香る横浜青みかんドレッシング 葉山しらすとｵﾘｰﾌﾞｵｲﾙの食べる湘南ラー油、ｳﾙﾄﾗﾐｯｸｽ・ﾊﾟﾝｹｰｷﾐｯｸｽ 展示：Rukuoわたしの積立・Rukuoこども積立 専任の女性産後ヘルパーによる自宅産後ケア訪問サービス
横浜市　総務局 危機管理課	減災に関する普及啓発
神奈川県労福協	加盟事業団体の共同宣伝
〃　特定非営利活動法人 ちっちゃな星の会	お菓子（ラスク・ピッツェル） 手芸品（雑巾等の縫物製品・エコタワシ等の編物製品）
ワークピア横浜	特製ビーフカレー、スパイシーからあげ（骨付）、生ビール
特定非営利活動法人 草の根援助運動	バンダナ・ストラップ（バティック製品） 木彫り民芸品、アクセサリー、オリジナルカード 活動紹介（リーフレット・ニュースレター等）
社会福祉法人 夢21福祉会 まどか工房	自主製品（クッキー、マドレーヌ、パウンドケーキ、フロランタン、 ポンデケージョなど）、その他（せんべい、雑貨など）
特定非営利活動法人 神奈川子ども未来ファンド	ビール・ソフトドリンク等の飲料販売

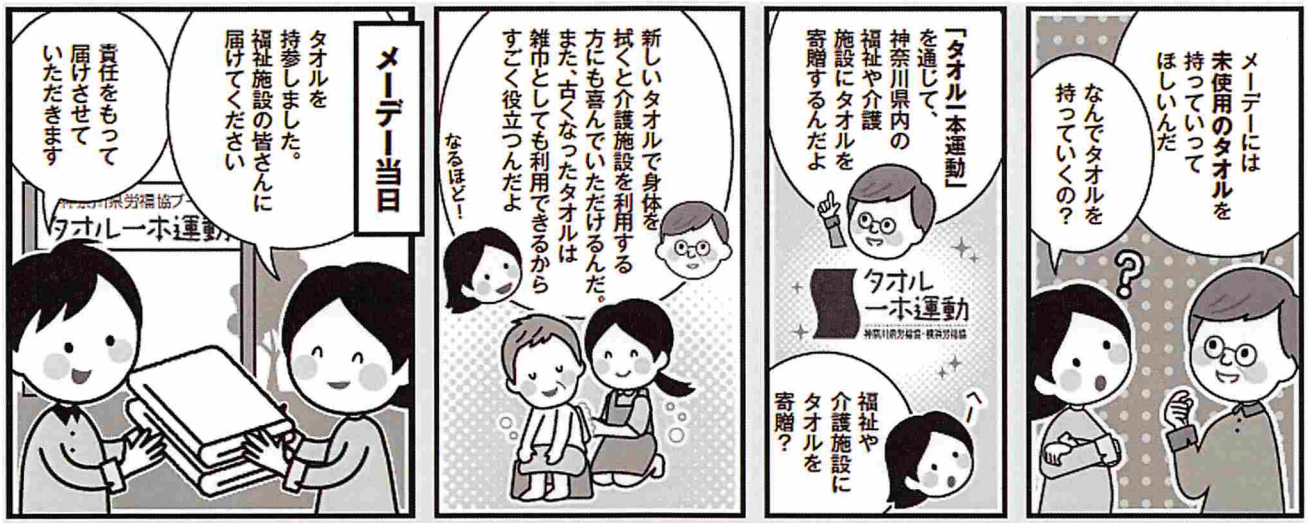
神奈川県労福協・横浜労福協主催 「タオル一本運動」

２０１５年「第８６回かながわ中央メーデー」よりスタートしました「タオル一本運動」に、昨年も多くのみなさまのご協力をいただき、ありがとうございました。

今年は、５，０００枚のタオルを届けたいと考えておりますので、引き続き、多くのみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

ぜひ、ご家庭にあるタオル ≪新品≫を、当日メーデー会場へお持ちください！！

※ 昨年よりスタートしました各地域メーデーにおいても、同様に取り組みます。
あわせてご協力をよろしくお願いいたします。



2016年「タオル一本運動」寄贈報告

4,404枚のタオルを県内の福祉施設に寄贈

第 87 回かながわ中央メーデーで展開した「タオル一本運動」(2016 年)では、皆さまの善意で集まった 4,404 枚のタオルを県内 66 施設に寄贈しました。タオルを受領した施設からは、「社会生活の中で生活に困窮した利用者の方々の支援向上として大切に使わせていただきます」などの感謝の言葉が寄せられました。

数多くの感謝の言葉が寄せられました

これからもタオル一本運動を推し進め、みんなで支え合いの輪を広げていこう

❖ 集合の場所と参加予定人員

D ブロック

ＪＲ総連	60	国公総連	45
海員組合	150	印刷労連	未定
全自交	40	労済労連	30
交通労連	未定	ＮＨＫ労連	未定
全国ガス	180	神友連	10
全労金	50	連合ユニオン神奈川	80
ＪＲ連合	5	首都圏建設産業ユニオン	未定
政労連	50	シニア連合	30
税関労連	未定	協賛団体	

C ブロック

ＪＡＭ神奈川	80
基幹労連	500
情報労連	100
電力総連	110
私鉄総連	100
全電線	10
京浜急行労組	40

会場入口

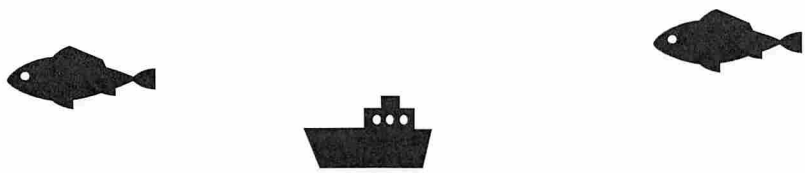
B ブロック

自治労	1000
神教協	2000
ＪＰ労組	100
全水道	300
ヘルスケア労協	未定

A ブロック

電機連合	200
自動車総連	650
ＵＡゼンセン	230
ＪＥＣ連合	40
運輸労連	200
フード連合	20

メインステージ（海側）



※各地域メーデーに参加
　全駐労（三浦半島・県中央・相模原）／全印刷（小田原･足柄）／森林労連（西湘）
　ゴム連合／セラミックス連合
※サービス連合は、本部中央メーデーに参加

❖第８８回メーデースローガン（案）

〈メインスローガン〉

「クラシノソコアゲ」・底支え、格差是正の実現とともに、
長時間労働を撲滅し、ハッピーライフを実現しよう

〈サブスローガン〉

１．　長時間労働を無くし、
ワーク・ライフ・バランスを実現しよう

２．　あらゆる差別を無くし、良質な雇用を成し遂げ、
ディーセント・ワークを実現しよう

３．　医療・保育・介護・年金をはじめとした、
安心・安全の社会保障制度をめざそう

４．　地位協定の見直しと核兵器の廃絶、
米軍基地の整理・縮小を求め、平和行動に取り組もう

５．　非正規労働者を含むすべての働く者の結集で、
４０万連合神奈川を実現しよう

メーデー宣言（案）

本日、私たちは第８８回かながわ中央メーデーを開催した。

東日本大震災から６年、熊本地震から１年が経過した。今後も両被災地の復興と再生に向け、被災者との心の絆を深め、雇用と生活の再建に取り組んでいかなければならない。

国際社会に目を向けると、非人道的兵器である「核兵器の廃絶」という人類共通の目標に不透明感が増してきている。私たちは「第２の基地県」として平和を求める取り組みを力強くすすめ、安全・安心に暮らせる神奈川を実現し、次世代にしっかりと継承していく責務がある。

子どもに関する人権問題や、ＳＮＳ上の誹謗中傷といった人権問題に加え、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動、障がいのある人や東日本大震災からの避難者に対する、偏見や差別意識を背景として起きた事案が増えている。誰もが安心して生活できる「ともに生きる」社会を築くため、私たちは一人ひとりが人権を尊重し、違いを認め合う心を育むよう、啓発活動を展開する。

そして今、私たちのワークルールをめぐって様々な動きが報じられている。
特に、労働基準法が古希を迎えた今年、長時間労働や過重労働の是正に向けて、中央の労使によって「働き方」を改革するために意見の交換が行われている。速やかに実効ある法改正がされることを求め、一人ひとりが働き甲斐を感じながら健やかに働き続ける社会を作るため、私たちも職場の声を結集し、その実現に歩みを進めなくてはならない。

同時に、少子高齢化や人口減少社会への対応も確実なものとする必要がある。非正規労働者の増加や社会保障費の増大など、深刻な状況が続いているが、働く者を犠牲にした経済成長と財政健全化を許してはならない。負担増や給付減に偏った施策では、私たちの将来不安が払拭されないばかりか、未来の世代に先送りしないためにも、社会保障と税の一体改革の原点に立ち戻り、目標達成への道程を明らかにさせる必要がある。

私たちは、働く者が報われる政治を取り戻し、働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」に繋がる政策の確立を求め、その先に開かれる「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、本メーデーを契機に、県内に働くすべての者が結集し、職場・地域から行動することを確認し、ここに宣言する。

２０１７年４月２９日
第８８回かながわ中央メーデー

実行委員会の構成

役職名	氏名・連合神奈川役職名
実行委員長	柏木　教一　連合神奈川会長
副実行委員長	吉坂　義正　連合神奈川会長代行
	中田　節樹　横浜地域連合議長
常任実行委員	岡元　茂樹　副会長（電機連合）
	千葉　信夫　〃　（自治労）
	狗飼　孝志　〃　（ＵＡｾﾞﾝｾﾝ）
	滝澤　欣久　〃　（ＪＡＭ）
	芹沢　秀行　〃　（神教協）
	中島　康元　〃　（基幹労連）
	島　辰夫　〃　（ＪＰ労組）
	古怒田和史　〃　（ＪＥＣ連合）
	渡辺　茂一　〃　（情報労連）
	亀崎　友彦　〃　（運輸労連）
	飯塚　直人　〃　（電力総連）
	二階堂健男　横浜地域連合議長代行
事務局長	林　克己　連合神奈川事務局長
副事務局長	佐藤　進　連合神奈川副事務局長
	渡部　堅三　〃
	金井　克之　〃
	阿部　嘉弘　〃
	石川　和幸　連合神奈川青年局長
	大橋由紀子　〃　女性局長
	岩沢　弘秋　横浜地域連合事務局長
	市川　敏行　県労福協事務局長
実行委員	佐藤　信也　執行委員（電機連合）
	佐藤大二郎　〃　（自動車総連）
	榎田　利彦　〃　（自治労）
	井上　正克　〃　（ＵＡｾﾞﾝｾﾝ）
	滝上　佳延　〃　（ＪＡＭ）
	馬鳥　敦　〃　（神教協）
	三ツ木　靖　〃　（フード連合）
	飯島　智幸　〃　（全駐労）

役職名	氏名・連合神奈川役職名
実行委員	髙橋　廣康　執行委員（私鉄総連）
	町田　弘明　〃　（ゴム連合）
	山崎　広行　〃　（全電線）
	木之下貴弘　〃　（ＪＲ総連）
	芹沢　錦一　〃　（全水道）
	大山　浩邦　〃　（海員組合）
	水野　潔　〃　（全自交）
	大橋　和春　〃　（交通労連）
	案西　淳　〃　（ﾍﾙｽｹｱ労協）
	山口　博幸　〃　（全印刷）
	村上　秀人　〃　（全国ガス）
	福永　慎吾　〃　（全労金）
	佐藤　清隆　〃　（ＪＲ連合）
	米山　賢　〃　（国公総連）
	戸田　秀久　〃　（税関労連）
	小池　慎介　〃　（政労連）
	米崎　貴博　〃　（ｾﾗﾐｯｸｽ連合）
	平松　敬史　〃　（ｻｰﾋﾞｽ連合）
	井筒　智義　〃　（印刷労連）
	髙橋　綾香　〃　（労済労連）
	西鶴　洋崇　〃　（ＮＨＫ労連）
	岩崎　隆裕　〃　（森林労連）
	蓼沼　宏幸　横浜地域連合副議長
	井上　雄介　青年委員会事務局長
	松前　夏織　女性委員会事務局長
	垣内　隆一　神友連代表幹事
	佐藤　孝行　連合ﾕﾆｵﾝ神奈川書記長
	永井　碩夫　シニア連合会長
	磯崎　守男　県労福協事務局次長
	柳井　健一　横浜労福協会長
会計監査	浅利　清崇　連合神奈川会計監査
	武本　英悟　横浜地域連合事務局次長

地域メーデー実施計画

川崎地域連合		名　称	第８８回メーデー川崎地区大会	
開催日時	場　所	主　催	内　容	規　模
４月29日（土・祝） ９：00～13：30	富士通ｽﾀｼﾞｱﾑ川崎 （旧称：川崎球場）	第88回メーデー川崎地区大会 実行委員会 呼びかけ団体：川崎地域連合 後援：川崎市 協力：川崎労福協、全労済、 中央労金、川崎労福協商社会	デモ行進、式典 アトラクション （子どもｼｮｰ・抽選会など） タオル１本運動 震災義援金カンパ（予定）	6,500

三浦半島地域連合		名　称	２０１７三浦半島統一メーデー	
開催日時	場　所	主　催	内　容	規　模
４月29日（土・祝） 10：00～	横須賀三笠公園 （野外ステージ付近）	三浦半島地域連合 共催：三浦半島労福協 三浦半島地区労センター	式典、模擬店、ｱﾄﾗｸｼｮﾝ 被災地物産販売、抽選会 ミニ動物園 愛のカンパ（予定）	2,000

湘南地域連合		名　称	第８８回メーデー湘南地区大会	
開催日時	場　所	主　催	内　容	規　模
４月29日（土・祝） 10：00～12：00	茅ヶ崎市中央公園	湘南地区メーデー実行委員会	第１部 式典 第２部 ｱﾄﾗｸｼｮﾝ・抽選会 愛のカンパ	3,000

県中央地域連合		名　称	第８８回県中央地域メーデー	
開催日時	場　所	主　催	内　容	規　模
４月29日（土・祝） 10：00～12：30	東柏ヶ谷近隣公園	第88回県中央地域メーデー 実行委員会 共催：県中央地域メーデー	式典、福祉バザー、健康相談 マーチングバンド演奏 抽選会 愛のカンパ	1,400

西湘地域連合		名　称	第８８回西湘地域統一メーデー	
開催日時	場　所	主　催	内　容	規　模
４月23日（日） ９：30～13：30	平塚市総合公園 （野外ステージ周辺）	第88回西湘地域統一メーデー 実行委員会 共催：西湘地域労福協 西湘地域連合	式典の部（集会） 祭典の部（ｷｬﾗｸﾀｰｼｮｰ、 模擬店、抽選会） タオル一本運動 愛のカンパ（予定）	3,000

相模原地域連合		名　称	第８８回相模原地域メーデー	
開催日時	場　所	主　催	内　容	規　模
４月29日（土・祝） 10：30～12：30	相模大野中央公園	相模原地域メーデー実行委員会 後援：相模原市、相模原労福協 中央労金神奈川県本部 全労済神奈川県本部	式典、ｷｬﾗｸﾀｰｼｮｰ、抽選会 震災支援：東北・九州物産販売 タオル一本運動 ヨーヨー・風船募金 （愛のカンパと連動検討）	2,000

厚木愛甲地域連合		名　称	第８８回厚木愛甲地区メーデー	
開催日時	場　所	主　催	内　容	規　模
４月21日（金） 18：30～20：40	厚木市文化会館 「大ホール」	厚木愛甲地区ﾒｰﾃﾞｰ実行委員会	第１部 式典 （主催者挨拶・来賓祝辞等） 第２部 アトラクション （ｻｲｴﾝｽｼｮｰ、大抽選会） タオル一本運動（検討予定） 愛のカンパ（予定）	1,500

小田原・足柄地域連合		名　称	第８８回小田原・足柄地域メーデー	
開催日時	場　所	主　催	内　容	規　模
４月29日（土・祝） 10：00～12：30	小田原城址公園内 「二の丸ひろば」	主催：小田原・足柄地域連合 共催：小田原・足柄地域労福協 名義後援：小田原市	式典、イベント（抽選会） 模擬店の出店（各産別・単組） 震災復興支援東北・熊本物産展 タオル１本運動 「ｸﾗｼﾉｿｺｱｹﾞ応援団！」街頭アンケート（シール貼） 愛のカンパ	3,000

✿神奈川県

メッセージ

第88回かながわ中央メーデーが盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

また、御参加の皆様が、平和で安心して暮らすことのできる社会の実現に向け、労働、福祉、環境、教育など様々な分野で積極的に活動を展開されているとともに、東日本大震災の避難者の方々を支援されていることに、深く敬意を表します。

本日のメーデーが、働く皆様の交流、連帯を一層深める機会として、有意義なものとなることを願っています。

さて、昨年は、「人生100歳時代の設計図」というメッセージを発信して、県民の皆様と対話を進めてきました。そして、私たちが目指していく社会のイメージを、分かりやすい形で提示したのが「スマイルかながわ」です。

今年は厳しい財政状況にあっても、攻めの姿勢を崩さず、すべての人が笑顔で安心して暮らせる社会「スマイルあふれるかながわ」を目指して、三本の柱で県の施策を一層加速化していきます。

まず、第一に「共生でスマイル」です。昨年の津久井やまゆり園の事件を受けて制定した「ともに生きる社会かながわ憲章」の実現に向けた取組みの推進、子どもの貧困対策、女性の活躍の推進などに更に強力に取り組んでいきます。

第二に「未病改善でスマイル」です。「人生100歳時代」を見据え、すべてのライフステージに応じた未病対策の充実、シニアの学び直しや起業支援のほか、生涯スポーツ社会の実現に向けた取組みなどを一層進めていきます。

そして、第三に「マグネット力でスマイル」です。ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたインバウンド戦略の展開、マグカルの新たな展開などを更に推進していきます。

また、「人生100歳時代の設計図」を描くには、働く人一人ひとりが生涯にわたり、健康でかつ笑顔で社会参加できるようにすることが大切です。

そこで、この1月に、連合神奈川を含む県内の労使団体の皆様とともに「神奈川いきいき労働共同宣言」を行いました。この宣言のもとに「長時間労働の是正」「ワーク・ライフ・バランスの実現」「健康マネジメントの推進」の三つの取組を連携して推進していきたいと考えています。

こうした取組を推進していくためには、皆様のお力添えが欠かせません。今後とも、皆様のより一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

むすびに、本日お集まりの皆様の御活躍と御健勝を心からお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。

平成２９年４月２９日

神奈川県知事　黒岩祐治

横浜市

メッセージ

「第88回かながわ中央メーデー」が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。また、皆様が日頃から「働くことを軸とする安心社会」の実現のために様々な分野で活動していらっしゃることに、深く敬意を表します。

「かながわ中央メーデー」の長い歴史において、皆様は様々な困難を、連帯の精神で乗り越えてこられました。また今日も、労働環境・労働条件の改善等に向け、一丸となって取り組んでおられます。本日のメーデーの開催により、皆様の絆がより一層深まり、更なる活動の推進につながるよう願っております。

横浜市としても、誰もが安心と希望を実感でき、あらゆる人や企業が輝く都市を実現するために、「横浜市中期４か年計画2014～2017」のもと施策を推進しており、今年度はこの計画の最終年度です。目標を達成することはもちろん、計画の先を見据えた取組も、着実に進めてまいります。

次世代を担う子どもたちをしっかりと育むため、子育て支援や教育環境の充実を図ります。特に大きな課題となっている「貧困の連鎖」を断ち切るため、「横浜市子どもの貧困対策に対する計画」に基づき、経済的に困難を抱える家庭の子どもたちへの生活・学習支援など、実効性の高い施策を進めます。また、高齢化に伴う医療・介護ニーズの高まりに対応するため、地域包括ケアシステムの構築を進めます。誰もが住み慣れたまちで暮らし続けていくことができるよう、健康寿命日本一を目指した健康づくりも推進します。

そして、市民生活を支える横浜経済を活性化し、更なる雇用を生み出していくため、中小企業への支援、インバウンド対応も見据えた商店街活性化、特区を中心に進めてきた産学官・金融の連携によるライフイノベーションの取組など成長分野の育成にも、引き続き力を注ぎます。

現在、横浜の街は「全国都市緑化よこはまフェア」の開催により賑わいがあふれており、夏には現代アートの祭典「ヨコハマトリエンナーレ2017」の開催を控えています。また今後、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックと、横浜に世界から注目が集まるかつてない２年間とその先を見据えた取組も加速させていきます。横浜に新たな活力を創出し、一層賑わいある都市とするために力を注いでまいりますので、御理解、御協力をお願いいたします。

むすびに、本年の「かながわ中央メーデー」の開催を、重ねてお慶び申し上げるとともに、本日御参加の皆様のますますの御活躍と御健勝を祈念申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。

平成２９年４月２９日

横浜市長　林　文子

川崎市

メッセージ

「第８８回かながわ中央メーデー」が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、日頃から、組合員だけでなく、すべての働く人々とその家族の暮らしのために、幅広い活動を積極的に展開されていることに、改めて深く敬意を表します。

本日のメーデーを機に、労働組合の基本的な理念である「連帯」の輪がより一層広がりますことを願っております。

さて、川崎市では予測を上回る人口増が続き、今年中に１５０万人に達する見込みです。特に子育て世代の転入が多く、若い方々に「選ばれる都市」として進化を続けています。こうした中、子育て環境をさらに充実すべく、小児医療費助成の対象を小学校６年生まで拡大し、待機児童対策にもより一層の力を入れてまいります。中学校給食についても、今年中にすべての中学校で温かく、美味しく、健康的な食習慣を身に付けられる「健康給食」の提供を開始します。

一方で、今後、さらなる高齢化の進展やケアを必要とする方々の増加が想定されるため、昨年から本格的にスタートさせた「地域包括ケアシステム」の取組を、各区の地域みまもり支援センターをはじめとする市全体で進めてまいります。また、「かわさきパラムーブメント」を市内の隅々まで展開することで、一人ひとりが尊重され、能力を発揮することができる環境づくりに取り組んでまいります。

防災関係では、市民意識の向上のための啓発活動や各区単位の実践的な防災訓練の実施、安全な避難・輸送ルートの確保や公的な備蓄内容の見直しなど、さまざまな取組を強化してまいります。

このほか、市職員の働く環境の整備や意識改革、多様な働き方の推進に向けて、昨年設置した「川崎市働き方・仕事の進め方改革推進本部」を中心として、「長時間労働の是正」、「女性活躍推進」、「ワークスタイル変革」、「障害者の雇用機会の拡大」などの取組を進めてまいります。

川崎は国内外からいろいろな人が集まり、まちを発展させてきた歴史があります。川崎が持つ多様性は可能性であり、皆が混ざり合う強さとやさしさは、より良い社会への変革に向けた一歩となります。誰もが幸せを感じられるまちの実現に向けて、市政を前進させるパートナーであります皆様と共に、各種施策に全力で取り組んでまいりますので、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本日お集まりの皆様のますますの御活躍と御健勝をお祈り申し上げ、御挨拶といたします。

平成２９年４月２９日

川崎市長

福田 紀彦

✿相模原市

メッセージ

第８８回かながわ中央メーデーが盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

本日御参加の皆様におかれましては、日ごろから、「働くことを軸とする安心社会」の確立をめざして、労働者の雇用安定や労働条件の維持・向上、ワーク・ライフ・バランスの推進に御尽力いただいております。

今回のメーデーは、『「クラシノソコアゲ」・底支え、格差是正の実現とともに、長時間労働を撲滅し、ハッピーライフを実現しよう！』をスローガンとして、地域の活性化や安全・安心に暮らす社会の実現に取り組まれるとともに、引き続き、被災地支援事業を展開されるなど、大変意義深い取組を実施されますことに、改めまして深く敬意を表します。

本市におきましても、関係機関、団体の皆様と連携し、働きやすい労働環境の整備や、ワーク・ライフ・バランスの推進に向けた取組、さらには震災の教訓を踏まえた各地域における防災力の強化など、さまざまな施策を推進してまいります。

さて、わが国の経済は、緩やかな回復基調が続いておりますが、変動が著しい国際情勢も注視する必要があり、依然として先行きは不透明な状況でございます。

また、急速な人口減少、少子高齢化の進行が見込まれる中、喫緊の課題である年金、医療、介護をはじめとする持続可能な社会保障制度の確立や、地域の活性化と人口減少抑制をめざす地方創生の取組など、多岐にわたる諸問題への対応が求められております。

本市といたしましては、国際情勢や国の動きを的確に捉えながら、首都圏南西部の広域交流拠点都市としてのポテンシャルを最大限に生かすことによりまして、市民の皆様が安全で安心できる暮らしの実現と、周辺地域はもとより日本の更なる活性化を図ってまいりたいと考えております。

５０年後、１００年後の未来を見据えた市政を展開し、全ての市民の皆様が、思いやりにあふれた地域社会の中で、将来への希望を持って笑顔で暮らせるよう、全力を尽くしてまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、本日御参加の皆様のますますの御活躍と御健勝を祈念申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

平成２９年４月２９日

相模原市長　加山俊夫

祝
第88回かながわ中央メーデー

神奈川県労福協

人とくらし、環境にやさしい福祉社会を実現しよう

県労福協や地域労福協で取り組まれている主な事業

▼生活支援

かながわライフサポートセンター

かながわ生活相談ネット

法律相談　労働相談　多重債務相談　その他生活相談

0120-786-579

▼社会貢献

「タオル一本運動」

（福祉施設にタオルを寄付）

神奈川県労働者福祉協議会　〒231-0026　横浜市中区寿町 1-4 かながわ労働プラザ 5F

TEL 045-227-6290　FAX 045-227-6291　URL http://www.kanagawarofukukyo.com

神奈川県労福協　検索

花想（はなそう）

新しい葬祭文化のご提案
ワークピア横浜の

お見送りは花園で…
花園の中で故人を
想うひとときを…

事前相談も承ります
お気軽にご連絡ください

（お問い合わせ）
24時間365日対応
0120-972-577

ワークピア横浜
花想デスクまで

YOKOHAMA ワークピア横浜

山下公園前、県民ホールとなり　日本大通り駅5分　HP http://www.workpia.or.jp

iDeCo（個人型確定拠出年金）は「自分で育てる年金」です。

iDeCo（イデコ）とは？

イデコとは、個人型確定拠出年金の英語表記であるindividual-type Defined Contribution pension planからとった愛称です。
掛金額・運用する商品はご自分で決められます。
ろうきんの商品ラインナップには、定期預金と投資信託があります。

税制上の「3つのメリット」

メリット1 掛金が全額所得控除

モデルケース
- 公務員 35歳 配偶者有　●年収400万円
- 16歳未満の子 1人有（扶養控除の対象外）
- 個人型確定拠出年金　掛金月額 12,000円拠出

年間144,000円を拠出すると ▶ 所得税・住民税の軽減額は約21,700円

35歳から60歳までの25年間で合計約542,500円の節税効果！

個人型確定拠出年金は掛金の全額が所得控除の対象になります。たとえば毎月12,000円拠出すると年額144,000円となり、その全額が控除され、会社員・35歳配偶者有で年収400万円の場合、およそ21,700円所得税・住民税が軽減されます。35歳から60歳までの25年間では約542,500円もの節税になります。

※金額はあくまでも年収、税率等が25年間そのままの場合の計算例です。
※「社会保険料控除額は年収の15%」「基礎控除以外の人的控除（配偶者控除・扶養控除等）がない」、「その他の所得税控除がない」、「住宅ローン控除の適用がない」等、一定の前提による概算額です。所得税および復興特別所得税5.105%、住民税10%とした場合の例です。

メリット2 運用益に税金がかからない

一般の金融商品は運用益に20.315%*の税金がかかります。個人型確定拠出年金の場合は、運用益が全額非課税となります。

*所得税および復興特別所得税15.315%＋住民税5%
※年金積立金は特別法人税の対象となりますが、現在課税凍結中です。

メリット3 受取時にも税金が優遇される

個人型確定拠出年金は、60歳以上で受け取る際にも税制優遇措置が受けられます。受取方法はご自身で選ぶことができ、年金か一時金で、もしくは年金と一時金を組み合わせて受け取ることができます。

年金（分割）で受け取る	一時金（一括）で受け取る	年金と一時金の組み合わせ
他の公的年金と合算して「公的年金等控除」が受けられます。	企業から支払われる退職金などと合算して「退職所得控除」が受けられます。	

※確定拠出年金は、原則60歳までは引き出すことができません。

ろうきん「安心のポイント」

ポイント1 ろうきんは手数料が低水準で安心

ろうきんの運営管理手数料は納得の低水準。さらに、ろうきんの低コストな商品ラインナップの中から選んで運用できるのも安心です。
※この他、国民年金基金連合会などに支払う手数料があります。
※投資信託で運用する場合は別途信託報酬がかかります。

ポイント2 受取時まで安心のサポート体制

年に1回、資産残高や運用状況をご加入者等に通知します。また、コールセンターやウェブサイトにて、お問い合わせへの対応や、情報提供を行います。加入者教育も承りますので、ご相談ください。

個人型確定拠出年金をおすすめするその理由とは？

高齢化によってセカンドライフは長くなる一方、年金の給付水準は低下していきます。

セカンドライフの長期化

60歳時点での平均余命	60歳以降生存する人の割合 80歳まで	90歳まで
男性（23.55歳）	67.63%	27.03%
女性（28.83歳）	84.29%	51.13%

公的年金の所得代替率

60歳時点での平均余命※1は、男性23.55歳、女性28.83歳となっています。退職後の生活が30年以上続く方も多くいる状況です。一方、公的年金の所得代替率※2は、2014年度で62.7%なのに対し、2040年代には50%程度になる見込みです。公的年金だけでは、十分とは言えない老後の資金。自分で準備することも考えなければなりません。

※1 平均余命：ある年齢まで生きた人がそこからさらに何年生きるのかの平均値を示しています。
※2 所得代替率：公的年金額が現役男子の平均収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。
出典：厚生労働省「平成27年簡易生命表（男）・（女）」よりろうきんが算出
厚生労働省「国民年金及び厚生年金に係る財政の現況及び見通し」（平成26年財政検証結果　経済：ケースE　人口：中位）

ろうきんで「育てる年金」をはじめよう！

https://rokin-ideco.com/

ろうきん　育てる年金

ろうきんのイデコ iDeCo 個人型確定拠出年金 スペシャルサイト

お問い合わせ　中央労働金庫　神奈川県本部
TEL：045-661-5555　FAX：045-640-1132

iDeCoお申込みにあたっての留意事項

- iDeCo加入時、および加入時以降、受給が終了するまで所定の手数料が必要です。
- 障害・死亡等の事由に該当した場合を除き、原則としてiDeCoに積み立てた資産を60歳まで引き出し（中途解約）することはできません。
  （加入者期間が10年に満たない場合、加入者期間に応じて給付を請求できる年齢は最大65歳まで繰り下がります。また、70歳到達により、それまで給付の請求がない場合でも老齢給付金は一時金により支払われます。）
- 投資信託等のリスク性商品で運用を行う場合、運用結果により受取金額は掛金元本の累計を下回る場合もあります。

※別途ご用意しているガイドブック等で詳細をご確認ください。
※本チラシは2017年1月1日現在の税制・関係法令等に基づき作成しております。
※今後、法改正・取扱変更等の可能性がありますので、記載の内容・数値等は将来にわたって保証されるものではありません。
※個別の税務取扱等につきましては、税務署・税理士等にご確認ください。

ZENROSAI NEWS

支えあうことの安心を、
さらに多くの皆さまへ。

全労済の住まいる共済
新火災共済・新自然災害共済
こくみん共済
新総合医療共済
新せいめい共済
ねんきん共済
マイカー共済
自賠責共済
団体生命共済
交通災害共済
新団体年金共済
新セット移行共済

0120-58-6031
[受付時間] 月～金曜(祝日除く)9:00～17:00
全労済 検索 http://www.zenrosai.coop

神奈川県本部(神奈川県労働者共済生活協同組合)
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会
1415V030

大自然の中で心も体もリフレッシュ

いこいの村あしがら

富士山の見える温泉大浴場

１泊２食　９，７２０円（消費税込み）～
客室　３２室　　定員　　１６０名
大宴会場　スナック　カラオケルーム
テニスコート　プール（夏期）etc

〒258－0012
神奈川県足柄上郡大井町柳２６０
TEL　0465(82)2381
URL　http//www.ikoi.or.jp/
E-mall　info@ikoi.or.jp

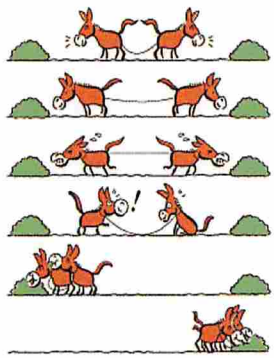
JR 石川町駅北口から徒歩３分！
横浜で貸し会議室・ホールをお探しなら！
神奈川県立 かながわ労働プラザ
ホール・会議室 etc、多彩な施設をご用意！
講習会、セミナー、研修など大・中規模
の催しに最適です。（全施設 WiFi 完備）
TEL 045-633-5413 FAX 045-633-5416
〒231-0026 横浜市中区寿町 1-4
指定管理者：公益財団法人 神奈川県労働福祉協会

ＪＲ新杉田駅より徒歩５分！
ホール・貸会議室のご利用は!!
神奈川県
労働文化センター
ホール（130名）・大小会議室（24名～50名）
用途にあわせてご利用いただけます。
横浜市磯子区中原１－１－17
TEL 045-774-3020 FAX 045-774-3282
http://park20.wakwak.com/~bunkac/

各種記念品・返礼品・退職記念品
事務所改修等リフォーム全般
常備薬の共同購入
ご用命は当社まで！！
カタログギフト 記念品
安心 リフォーム
常備薬の 共同購入
神奈川県労働者福祉協議会会員
エル・ビー・エー
TEL 045－421－4141 FAX 045－421－4146
HP URL：http://www.lba.ne.jp
〒222-0034 横浜市港北区岸根町566－1

労働者福祉の向上と
地域文化の発展に
各種会議・学習会、法律相談・労働相談も
神奈川県地域労働文化会館
（通称：自治労県本部会館）
〒232-0022 横浜市南区高根町 1-3
Tel 045-251-1888
Fax 045-263-4841

神奈川県生活協同組合連合会
一人は万人のために
万人は一人のために
人と人とのつながりを大切に
子どもの未来がひろがる
持続可能な経済・社会・環境づくり
をすすめています。
http://www.kanaken.or.jp/



神奈川県中央メーデー実行委員会
事務局：連合神奈川
〒２３１－００２３
横浜市中区山下町２４－１　ワークピア横浜４Ｆ
TEL０４５（２１１）１１３３　FAX０４５（２０１）８８６６
http：//www.rengo.or.jp　e-mail kanagawa@rengo.or.jp